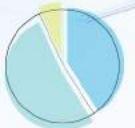




『青春球』

- ・遊び
- ・忙しい
- ・勉強



中高生の活動を応援するマガジン

cha!cha!cha!
take Free
Bunkyo teens magazine
vol.6

中高生の秘密基地をコンセプトに
新しい放課後の居場所で自由に遊ぶ
きっかけや出会いから自分の可能性
が主役

新しい 放課後の居場所
中高生の秘密基地

= b-lab チャレンジ

<http://b-lab.tokyo/>

Bunkyo teens magazine『Cha!Cha!Cha!』vol.6
発行日 2016年9月5日
取材・デザイン・編集 b-labフリーべーべープロジェクト
文京区 制作 認定 NPO法人カタリバ
印刷番号 10246057

音楽、バンド、卓球、バスケ、ダンス、
高生がイベントの企画で運営する
見わる挑戦のステージでもあります

修学旅行発祥の地、文京区。

日本で「修学旅行」が始まったのは明治時代。文京区湯島にあつた東京師範学校（現・筑波大学）が実施した一二日間の長途遠足が起源だと言われています。



全国で実施されている修学旅行の発祥地、実は文京区だつたんです。ちょっとびっくりですよね。そして修学旅行って言つても、学校によつていろいろ違つみたいていうことで、調査してみました！

文京区内の中学校・高校に聞きました！

修学旅行、行先はどう?~

修学旅行の定番、京都・奈良が堂々の一位になりました。歴史的建造物も多く、日本の歴史を感じることのできる場所ですね！

第二位は沖縄です。日本有数の素晴らしい観光地のひとつですね！私も友だちといっしょに修学旅行で沖縄に行つてみたいですね！

英語も文化も観光も！良い思い出になるでしょうね。私はアメリカには行つたことがないので、学校行事で行けるなんて羨ましいです！

第一位は海外でした！行つたことがないから行つてみたいという人が多いようです。外国のおいしいものが食べたい！という声も。

海がきれい！と、誰もが同じことを口にしていましたが、とりあえずのところは、国内で遠くに行きたいというのが本音みたいです。
修学旅行の定番、京都がランクイン。楽しかったからまた行きたいという声の他にも、まだ行つたことがないからという人もいました。

私は中三の修学旅行で「平和学習旅行」として広島に行きました。広島は被爆地ですから、やはり戦争のことについて深く考えさせられました。また、嚴島神社やもみじまんじゅうを楽しみ、全てひつくるめて充実した良い修学旅行になりました！みんなの修学旅行も良い思い出になりますように。

(まな)



筑波大学附属中学校

駒込高等学校

駒込高校3年のれのんです。駒込高校では高2の2月にシンガポールとマレーシアへ修学旅行に行きました。

1日目：朝、成田空港を出発してシンガポールに着いたのは夜。気温も湿度も高く、空港から出た瞬間にむっとした空気を感じました。現地の中華レストランで食事を済ませてからホテルへ。

2日目：シンガポールのお隣、マレーシアのジョホールバル市内観光。ガラスの寺社では白い建物がマレーシアの暑さに映えてとてもきれいでした。そして4人1組でホームステイ先に移動。最初はちょっと不安だったけど、とても楽しい時間を過ごすことができました。ピンクを基調としたカラフルなおうちに興奮！マレーシアでは食事を箸やスプーンなどを使わず手で食べます。左手は宗教的に不浄とされ、食事では使いません。右手だけを使って食べるのにはけっこう難しかったです。そして、料理が辛い！

3日目：3つのコースに分かれて行動。1つ目のグループはマンゴロープへ、2つ目は牧場、3つ目は果樹園へ。わたしは動物が好きなので牧場を選択しました。牧場にはヤギ、ダチョウ、馬（ポニー？）などの動物がいて、そこでは子ヤギにミルクをあげることもできました。牧場の中には先住民の家ツリーハウスを再現したものも！

4日目：マレーシアの学校で現地の学生と交流。マレーシアは多民族国家なので1つの学校にいろいろな国的学生がいます。校舎もやっぱりカラフルで、全体的にアーティスティックな雰囲気にあふれています。学校の生徒さんたちもみんなフレンドリーで楽しく交流できました。午後にはシンガポールへ戻り、USSも満喫！

5日目：最終日は現地の大学生に案内してもらしながらシンガポールの市内観光、電車に乗ってショッピングへ。お土産を買い込みました！電車には「ドリアン禁止」のマークがあったり、優先席が座席のはしごに点在していたり、日本との違いを電車事情から感じました。そして、帰国。あつという間の6日間。現地でたくさんの人と出会い、交流することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました！



筑波大学附属中学校3年の離助です。今年5月に行ってきました修学旅行についてレポートします！

筑附では5つのコースの中から自分の行きたいコースを選ぶことができます。文学コースは伊豆へ、理科コースは富士五湖へ、勤労体験コースは静岡へ、活動制作コースは長野へ、そして、私が選んだ社会コースも活動制作コースと同じく長野へ行きました。

1日目：鳴沢氷穴に行きました。江戸時代にはここから氷を運んでいたんだそうです。宿泊した旅館では旅館仕事体験も！旅館の方たちの心構えを感じることができ、とてもありがとうございました。

2日目：「ほっこステイ」の日。一般的農家の住宅にお邪魔して農業体験をしたり、お話を聞いたりしました。農家の方の手料理がものすごくおいしかったです。たらの芽の天ぷら、豚汁、寒天寄せ…デザートの草もちは私たちも一緒に作りました。ここでの活動を通して、消費者である私たちが生産の現場を知ることが重要だと強く感じました。

3日目：旅館からペンションに移動。治水の歴史を学ぶため、大河原用水路に沿って歩きました。土手に用水路を作る工夫のひとつに「蛇籠」という方法があります。竹で作った網の中に土をいれ、木を植えます。竹はいざれ腐ってなくなりますが、そのころには木が根を張り、土手が崩れにくくなるというわけです。発展途上国で用水路を作るときなど、金属を使わずにできるためこの方法がとられているそうです。温泉にも入りました。時間が足りなくて露天風呂に入れなかったのが心残り…。

4日目：サイホン堰を見に行きました。川の下に用水路が引いてあります。川があってどうしようもないときに使われる用水路確保のための方法をサイホン式といいます。そして、めっちゃおもしろいベンチプレスの元日本チャンピオンが経営するかわいいベンションでのお仕事体験も！

修学旅行の4日間、「人」と「農業」、さらにいえば「人」と「自然」そのものの関わりを見つめることができました。この中で社会科はさまざまな「関係」や「関わり」を考える教科なのかな、とも思いました。今回の修学旅行では、久々に「学ぶこと」を心の底から楽しむことができたので、この学ぶ楽しさを忘れずにいたいです。

青青("しろひいてい)
過ぎ去った青はもう戻らない。

過ぎ去った青はもう戻らない。



ビーラボスター「ヨロイ代代表」

ニユリヲ立花スナニヨル

うれしかったこと。
全国模試の日本史で、一桁の順位をとったこと！
あとは、全国ユースオーロラもついて、ライバート（ラブレット）があって、それに出てのね。
で、そのバイバートがユースに取り上げられたの。それに制服で映ったら、
職員会議にかけられちゃつたの。結構すごいことなのに問題になっちゃつて。
えししたら担任がすごい守ってくれたらしい。やっぱりうれしかったよね。

卷之三

これが、青々!
ピレスマーク

青青の画影 ピーラボ館長 あさん
著者：吉澤昌也。

なさん、青春しますか？ 身近な人たちに「青春」をふり返ってみてもらいました。この日のか、私達もこんなふうに中高生時代を悔かしくふり返る日が来るのかと思うと、ちょっと不思議な感いしませんか？

僕は、元々運動は全然できない子で、50m走も中学生時に9秒台めいたい。でも、妹になつて思いながら水球部に入ったので、高3の時に国体県代表になつたのね。5位で、ヘンにだつたんだよ。3年生だったから、思ひ出がつて出でさせてもらつたの。でも、真っ白で審判不服従っていう反則で退場になつちやつたのよ。結局、最後まで一千㍍の足引っ張つたんだよね。だから、固体に出了したことは自慢できなかつた。自分の力だと思つてないからでも部活を最後までやり通したことほらよつと自慢できるのかなあ。



みんなのナビを応援する
「自習応援」ナビ場所
毎週木曜日、17時半から！

ナビマニアナビマニア

ナビプロジェクト
ナビマーク
ナビ場所スタッフ

まつ：学びを楽しくするというのが基本
かじって、学校の勉強の見方

環境問題について語

たから、普段の学びにはない距離の学びを届け
まつ：数学が好きなんです。もう好きすぎて、恐
い！ 数学が好きなんていって。私は数学が好き
ちゃうんですか？

みば：環境問題について語
かじって、学校の勉強の見方
まつ：学びを楽しくするというのが基本
ながら、普段の学びにはない距離感の学びを届け
みば：私はすごい数学が好きなんです。もう好きすぎて、恐
やってるなあって気になっていて。私は数学が好きで、
どんな勉強が嫌いになっちゃうんですか？
みば：私は音楽が大好きで、音楽をしてマナビ場は楽しい勉
強になります。また、音楽を通じて、自分なりにみたい

ひな：なんでもみんな
まつ：權の力ね。たた 前提としてある
じつは座ってるところでもないと集まらないはずだ
勉強して、きっかけがあると集まらなくなるはずだ
ひな：なんか 固定概念が存在するんでしょ
うなき
ちっそ：大学生になると テストでいい点からなる
勉強してテストと評価に近づける
うなき
うなき

ひな
まつ
ひな

ひな：毎週木曜日17:10～で開催されている
自習応援ナビ場についてお話を聞かせてください。
まずははじめに、ナビ場ってどういった場なんでしょうか?
ナビ場っていうのは「塾でも学校でもない」とコンセプトにしています。スタッフが
数学と美術を掛け合わせて語ってみたり、大学でやるような学びをちょっとだけ
感じてみてください。
勉強しようって言っても、勉強なんてしたくならないでしょ?
うまく付き合っていく方法を考える場です。
でも、数学を勉強してる時って、みんなつまらなさそうに
思ってたらしく、だから強制されてやるのが勉強なのかなって思うんです。
でも、朝から苦手だったり、毎日勉強するのが大変な時ってあります。
なぜか集まらなくなるんじゃないかなと思っ

わ? 私が思うのは勉強の「魅」を失うて伝えるのが難しいんだよ。だから、数学ってこんなに面白いんだよ! って中高生にかみ砕いて伝えられたら、きっともっと面白くなるんすよ。数学に、ずっと永遠に片思いなんだけれど。でも、それが本的な考え方でいるのがナビも喜んでくれます。だから、数学ってこんなに面白いんだよ! って伝えたいんだよね。勉強が嫌になる過程に色々あるね? 私が思うのは勉強の「魅」を失うて伝えるのが難しいんだよ。だから、数学ってこんなに面白いんだよ。学びをその子に合った形で、その子に合った場所で届けられる強き教えたいんじゃないくて、学びの本質じゃないと思うんだよ。学びをその子に合った形で、その子に合った場所で届けられる強き教えたいんじゃないって思ってたんですけど、どうですか?

中高で習う数学ってわりとつてることを教えられてるのか。
かじかく、人間関係に慣れることが多かったから、常に後ろから魔物に追われる感じ。
たしかに、中高で習う数学ってわりとつてることを教えられてるのか。
かじかく、人間関係に慣れることが多かったから、常に後ろから魔物に追われる感じ。
かじかく、人間関係に慣れることが多かったから、常に後ろから魔物に追われる感じ。

よね。財産による心地よさ、そんな八百萬円で買われるみたいだ。そして、私がこつしは思つかけられてやうものだ。
私って、私にこつしが思つかけられてやうものだ。
私、財物、これが、
私が教職の勉強をする中で、数学のカリキュラムを見直して思つたんだ。
とおじい様でやる数学は最先端のもので、わからぬことをみんな頭を悩ませているんだ。
昔、数学者が発見したようなことを追体験されれば、おもしろい。
おもしろいんだけど、
根拠。
ことを、同じような実験をやって、自分たちで発見するようなことが
できなくて。
見てただけだとつまらないから。
やり直すひま

大学で学んだことは限らぬからね。
教科は限らぬからね。
それ、すごくいい視点。
なるほど。それとも科学者の人たちが発見したこと。
理科とかでも科学者の人たちが発見したこと。
たしかに、それがほんとうのところ。
できればもっとおもしろくなるのかなって思いました。
自分事にすることが大事なのかも知れ。ええられたものきたくなすじなく
自分で確かめること。
数学って何千年もかけてわかつてきたことだった中高6年間でやって。
数学って何千年もかけてわかつてきたことだった中高6年間でやって。
試行錯誤する体験はなかつたりするなって
うまい。マナビ場をやってて発見したの。だから、その通りかもしれない。
マナビ場でスマッシュコピーを。
遊びのマナビ場で遊びますか。
なんか、すごくいいこと言いましたね。

b-lab スタジ
ム



チケット制。但し、受験生とその保護者は入場可
学生証の提示が必要
上はきスリッパ持参
スマホ・デジカメ等での録音・録画お断り
※その他、時間や注意事項は各校ホームページ等をご確認ください



b-lab ビッグバンドBAZZ



BAZZはb-labを中心に活動する中高生が創るジャズオーケストラです！みんなで自分がやりたい曲を出し合ってコンサートの曲を決めていきます。今期はT-SQUAREのOMENS OF LOVEや東京スカパラダイスオーケストラのCALL FROM RIO、WATERMELON MANを演奏しました！また、広報活動もメンバー自身の手で行っています。これ以外にも1回2時間の練習内容を決めたり、広報やコンサート企画のお手伝いをするコンサートマスターもいます。

今、BRAZZでは、第7期中高生プロジェクトとして新メンバーを募集しています！ 楽器は何でも歓迎／気になった方、募集期間・活動内容等をもっと詳しく知りたい方は、b-labの受付またはblab@ml.katariba.netまでご連絡ください。 BRAZZ ぬっさ

活動紹介



スポーツはもちろん、文化・学習支援などのイベントも実施しています。さらに、これらのイベントは

中高生

が企画・運営にも携わる
挑戦のステージ[◆]でもあります。



住所▼文京区湯島4丁目1番10号(教育センター内)

アクセス▼

都営バス「湯島四丁目」から徒歩5分 / 「池之端」から徒歩8分

大江戸線「本郷三丁目駅」から徒歩8分 / 丸ノ内線「本郷三丁目駅」

千代田線「湯島駅」から徒歩15分 / 大江戸線・三田線「春日駅」から徒歩15分

九ノ内線・南北線「後邊園駅」から徒歩距離

丸ノ内線・南北線「桜葉園駅」 小町徒歩10分

b-labは“中高生の秘密基地”をコンセプトとした
中高生の新しい放課後の居場所です。

b-lab レギュラーイベント



次号「ChaiChaiChai」は来年3月に発行予定です。フリペに載つてみたい人。フリペを作つてみたい人。大募集しています。お気軽にFB群スタツアまで!『ChaiChaiChai』は文京区の中高生の活動を応援し、情報を発信するフリーペーパーです。中高生のみなさんの力で「自分」を応援しています!Chance: 「何かやってみたい!」という想いに対応して機会を提供します。Challenge: その想いを実現するための挑戦を応援します。Challenge: その挑戦は、今までの自分を変化させます。

紫乃 まな 離助

